歴・史・探・訪

ふじみ・発見！ 6

新河岸川を歩く(3)

木曽目堤

木曽目堤

木染橋付近から浦和所沢バイパスに続く市道は、旧新河岸川当時からの堤防である木曽目堤の上を走っています。木曽目堤は江戸時代前期には築かれていたようで、上流は山形樋管付近からの竹之内堤、下流は佃堤とつながり、水田の広がる場所では、現在も堤の形状がよく残されています。

南畑三村と下流の佃堤のある宗岡村(志木市)とは、天明6年(1786年)の大水害で竹之内・木曽目堤と佃堤の水はけや堤の高さをめぐって幕府評定が行われるほどの争いがありました。こうした争いは幕末まで洪水のたびに繰り返され、堤は村にとって重要なものであったことがわかります。

新河岸川沿いの水神碑

現在の新河岸川左岸の土手上に水神碑(水神宮)があります。この碑は、明治35年(1902年)に、水子・南畑・宗岡村の漁業組合関係者などによって建てられました。水神碑は、文字通り水の神に関わるもので、市内の水神碑は新河岸川沿いに多く見られ、漁業のほか舟運に関わって建てられました。

水神碑

山下河岸

水神碑の対岸には、山下河岸がありました。江戸時代中ごろには開設され、茗荷屋と山田家の二軒の船問屋が東京方面からの塩や糠・灰・下肥を降ろし、所沢・三芳方面からの穀類・薪・野菜などの積み込みを行っていました。

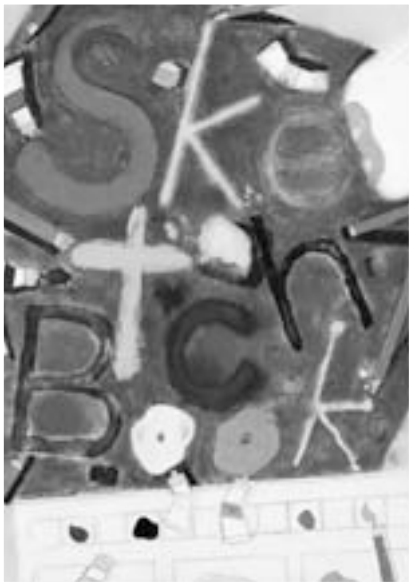
現在は河岸の面影を見ることはできませんが、船着場付近の地形が斜面林の中にわずかに残っています。

問合せ／生涯学習課 ☎㊍637

新河岸川の流れ
(右岸に山下河岸、左岸に水神碑)

ヤング21 Young 21

題「スケッチブックの表紙」



中川 かれんさん
西中学校 1年

＝先生から一言＝
発想力や画面を構成する力が優れています。今後の作品も期待します。

題「カブト虫の小物入れ」

鈴木 彪馬(ひゅうま)さん
水谷小学校 6年

＝先生から一言＝
木の枝を使って角を作るのにとても苦労していましたが、ていねいに仕上げることができました。

人口と世帯数
(10月1日現在)
世帯数…**46,530**世帯(前月比 -7世帯)
人口…**107,557**人(前月比 -49人)
男 53,873人(前月比 -50人)
女 53,684人(前月比 +1人)

●編集 総務部秘書広報課 ●発行 富士見市(月1回1日発行)
〒354-8511富士見市大字鶴馬1800番地1
☎049-251-2711
市ホームページ http://www.city.fujimi.saitama.jp
携帯版アドレス http://www.city.fujimi.saitama.jp/mobile
携帯版のQRコード
広報『ふじみ』は、町会を通して配布しています。また、市内の公共施設、駅、コンビニエンスストアなどの一部店舗にも置いてあります。
再生紙使用